

工事現場に掲げる標識等について

工事現場掲示が必要な標識等（例）

①

建設業許可票

建設業の許可票			
商号又は名称			
代表者の氏名			
主任技術者の氏名	専任の有無		
資格名	資格者証交付番号		
一般建設業又は特定建設業の別			
許可を受けた建設業			
許可番号			
許可年月日			

【掲示場所、標識寸法、掲示根拠】

掲 示 場 所 : 公衆の見やすい場所に掲示する。
 標 識 寸 法 : (縦) 25 cm以上× (横) 35 cm以上
 参考 B4(257 mm×364 mm) A3(297 mm×420 mm)
 掲示の根拠 : 建設業法 第40条
 建設業法施行規則 第25条1,2
 (別記様式第二十九条 H23.12.27 改正)

【記載要領】

- 「主任技術者の氏名」の欄は、法第26条第2項の規定に該当する場合には、「主任技術者の氏名」を「監理技術者の氏名」とし、その監理技術者の氏名を記載すること。
- 「専任の有無」の欄は、法第26条第3項の規定に該当する場合に、「専任」と記載すること。
- 「資格名」の欄は、当該主任技術者又は監理技術者が法第7条第2号ハ又は法第15条第2号イに該当する者である場合に、その者が有する資格等を記載すること。
- 「資格者証交付番号」の欄は、法第26条第4項に該当する場合に、当該監理技術者が有する資格者証の交付番号を記載すること。
- 「許可を受けた建設業」の欄には、当該建設工事の現場で行っている建設工事に係る許可を受けた建設業を記載すること。
- 「国土交通大臣 知事」については、不要のものを消すこと。

②

労災保険関係成立票

労災保険関係成立票	
保険関係成立年月日	
労働保険番号	
事業の期間	自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日
事業主の住所氏名	
注文者の氏名	古河市役所 ○○○課
事業主代理人の氏名	

【掲示場所、標識寸法、掲示根拠】

掲 示 場 所 : 事業場の見やすい場所に掲示する。
 標 識 寸 法 : (縦) 25 cm以上× (横) 35 cm以上
 地色: 白 文字: 黒
 参考 B4(257 mm×364 mm) A3(297 mm×420 mm)
 掲示の根拠 : 労働者災害補償保険法施工規則 第49条
 労働保険の保険料の徴収等に関する法律施行規則 第77条

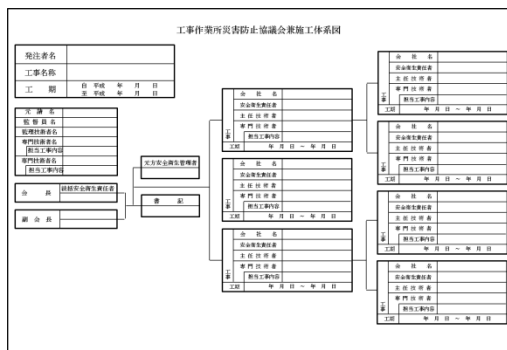
【記載要領】

- 「保険関係成立年月日」の欄は、労災保険関係が成立した年月日を記載すること。
- 「事業主の住所氏名」の欄は、労災保険を掛けている会社の住所、社名、社長あるいは支店長名や営業所長名を記載すること。
- 「事業主代理人の氏名」の欄は、「事業主の住所氏名」欄記載名以外の場合は労働基準監督署に届出したその代理人氏名を記載すること。(参考)

工事現場掲示が必要な標識等（例）

③

施工体系図（下請負契約のある工事）



【掲示場所、標識寸法、掲示根拠】

掲 示 場 所 : 工事関係者が見やすい場所及び公衆の見やすい場所に掲示する。

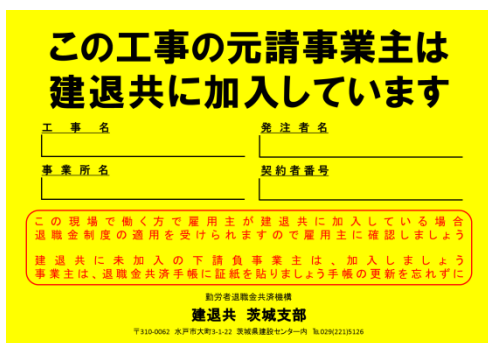
標 識 寸 法 : 規定なしのため、現場にて確認しやすい大きさとする。

掲示の根拠 : 建設業法 第24条の7第4項
公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律 第15条第1項

【参考】 施工体系図及び施工体制台帳は現場に備えるとともに、その写しを監督職員に提出すること。

④

建設業退職金共済制度適用事業主の現場標識



【掲示場所、標識寸法、掲示根拠】

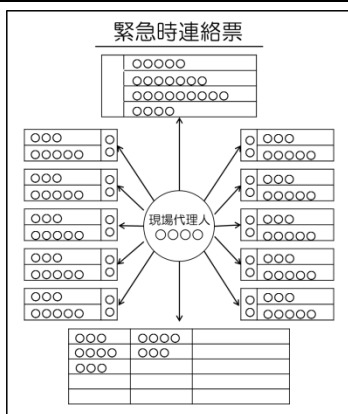
掲 示 場 所 : 現場事務所や工事現場の出入口など見やすい場所に掲示する。

標 識 寸 法 : 大（A3判）、小（A4判）等のステッカー

掲示の根拠 : 建退共制度改善方策について（労働省、建設省、建退共本部）H11.3.18
公共工事の入札及び契約の適正化を図るための措置に関する指針
第2入札及び契約の適正化を図るための措置4(3)のハ

⑤

緊急時連絡表



【掲示場所、掲示内容、標識寸法、掲示根拠】

掲 示 場 所 : 現場事務所や工事現場の出入口など見やすい場所に掲示する。

掲 示 内 容 : 関係連絡先、担当者(現場代理人)、電話番号を記載する。

標 識 寸 法 : 規定なしのため、現場にて確認しやすい大きさとする。

掲示の根拠 : 土木工事安全施工技術指針 第4節工事現場管理5(3)
労働安全衛生規則 第642条の3

⑥

作業主任者選任

作業主任者一覧表	
作業区分	氏名
足場の組立て等	
型枠・支保工組立て等	
地山の掘削	
土留め支保工	
作業主任者の職務 1. 作業方法及び労働者の配置を決定し、作業を直接指揮し、作業状況を監視する。 2. 安全帯、保護帽等安全用具の使用状況の監視、点検をする。 3. 材料の欠点の有無並びに器具及び工具を点検し、不良品をとり除く。 4. 各主任管理内の作業状態と作業環境を的確に把握し、労働者の事故防止に努める。	

【掲示場所、標識寸法、掲示根拠】

掲 示 場 所 : 現場事務所や工事現場の出入口など見やすい場所に掲示する。人数が多い場合には、職務を併記した一覧表でも可とする。

標 識 寸 法 : 規定なしのため、現場にて確認しやすい大きさとする。

掲示の根拠 : 労働安全衛生法 第14条（作業主任者）
労働安全衛生規則 第18条
（作業主任者の氏名等の主値）
労働安全衛生法施行令 第6条
（工事現場の確認の表示の様式）

古河市工事看板記載例

ご迷惑をおかけします

〇〇〇〇〇〇〇を
なおしています

平成〇年〇月〇日まで
時間帯 9:00~17:00

道路改良工事

発注者 古河市役所 〇〇〇〇課
電話 0280-〇〇-〇〇〇〇

施工者 〇〇建設株式会社
電話 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

工事内容については「土木工事保安対策技術指針」を参照願います。
また、表示内容については各担当課で検討していただきますようお願いいたします。

【看板表示例】

- ・安全で快適な道路になおしています。
- ・安全な通学路のため歩道を整備しています。
- ・歩道のバリアフリー化を行っています。
- ・傷んだ舗装をなおしています。
- ・よごれた水を集める管を埋設しています。
- ・水道管の新設(取替・撤去)を行っています。
- ・緊急で水道管の水漏れをなおしています。

時間帯は道路使用許可書の時間としてください。

- ・発注者欄は、市長名ではなく「古河市役所+担当課名」。
 - ・電話番号は、担当課のある庁舎の電話番号。
- ※「古河市長 〇〇〇〇」はNG